

週刊 名古屋市議団ニュース ～南区版～



日本共産党 名古屋市議団

市議員 高橋ゆうすけ事務所

名古屋市南区氷室町15-13

TEL 052(692)4312

FAX 052(692)1466

戦争法案は廃案に！ 市議団全員で街頭で訴え

7月14日(火)、

日本共産党名古屋
市議団は戦争法案
廃案にとりて12人
の市議全員から、

「どれだけ審議を
重ねても憲法違反
の法案は合憲に変
わることはありません」
「戦争に行
くのは首相や防衛

大臣ではなく自衛隊
員。災害などで苦し
んでいる人を救いた
いと思って入隊した
人たちに人殺しをさ
せてはいけない」
「地方も国も、住民
の暮らしと命を守る



ことが一番大切な仕
事。外国の戦争に参
加できるようにする
ことが住民の命を守
るといふ事には市全
くつながらない」
「住民の声を聴くこ
とが政治の役割。国
民の反対の声を
無視しての法案
の強行採決は許
されない」など
と話す通りか
かった方からは
「この法案はや
めさせないとい
けない」とと声
がかげられました。

6月定例会報告 今期初の市政懇談会

7月10日(金)、

金山にある名古屋都
市センターにおいて
市政懇談会を開催し
ました。4月の選挙
後初となる今回の懇
談会は、日本共産党
の市会議員全員が参
加し、議案質疑に立っ
た藤井ひろき議員
(中村区)、一般質
問にたった柴田たみ
お議員(昭和区)、
西山あさみ議員
(中区)、
青木とも子議
員(西区)、
くれまつ順子
議員(守山区)、
新人議員のさ
いとう愛子議
員(名東区)
高橋から初議



会の質問の中身につ
いて報告、岡田ゆき
子議員からは名古屋
城木造建築の議論に
ついての報告を行
いました。その後参加
された方から「教職
員の給与等の権限移
譲によって臨時教員
の給料が月額10万円
引き下げられるこ
とになる」「昨年
度、日本共産党は

政務活動費を返還し
ているがなぜ？」
「就学援助金で修学
旅行などは行くこと
ができるようになった
が、卒業アルバム
を購入することがで
きない」など市政へ
の要望が出されまし
た。



瑞穂文化小劇場・図書館開館 地域の文化交流の地に！



7月10日（金）、瑞穂文化小劇場が市内で14番目の文化小劇場として開館、開館記念式典に教育子ども委員のくれまつ議員と高橋、経済水道委員の岡田議員と西山議員が出席をしました。

また、老朽化した瑞穂図書館も同所に合築移転して同日午後、開館しました。瑞穂図書館の移転に際しては、計画時から旧図書館にあったボランティアの方の休憩場所がなくなるなど、党市議団にも相談がありました。

要望も出すなど市民の皆さんの声も届けてきました。バリアフリーとなり、旧図書館に比べ利用しやすくなりましたが、今後住民の皆さんがたくさん集うことのできる図書館にしていくことが必要です。

高橋ゆうすけ 活動日誌

- 9日(木) 東海地方議員セミナー
- 10日(金) 瑞穂文化小劇場開館記念式典／市政懇談会
- 11日(土) 年金者組合南支部定期大会挨拶 南区後援会宣伝／Stop it Abe
- 12日(日) 県党会議
- 13日(月) 駅頭宣伝／カクサン部／団会議
- 14日(火) 市職労定期大会／街頭宣伝 戦争法案強行採決反対名古屋集会
- 15日(水) 保育団体との懇談

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」オープン

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」戦争に関する資料館が7月11日にオープンしました。

この資料館は、平成6年(1994年)に愛知県議会で、翌平成7年(1995年)に名古屋市議会で、それぞれ「戦争メモリアルセンター(仮称)の建設」を求める請願が全会一致で採択されたことから、愛知県名古屋市共同で開設に向けての検討が始まり、21年の歳月をかけてやっと開館にこぎつけたものです。

場所は大津橋にある愛知県庁分室という、昭和8年建設の歴史的造物です。耐震補強工事後、1階部分を資料館として公開することになりました。

愛知県全域から寄贈された約7,500点の 実物資料・文書籍などのうち約200点を常設展示。四半期に1度程をめどに入れ替えを行ってゆく計画です。年間 6,000人の来館を見込んでいます。

残念ながら狭小施設なので一度に入れるのは30人程度。5人以上で解説員が案内をすとのこです。ぜひ親子でこ来館いただき、積極的なご意見をお寄せください。

※ 今週の「ハッピーついで」はお休みさせていただきます

社会保障の削減許すな！ 年金者組合名古屋南支部定期大会

7月11日(土)、年金者組合名古屋南支部が第27回定期大会を開催しました。

小泉首相時代に始まった「骨太の方針」によって社会保障が削減され続け、安倍政権の下でも更に社会保障の削減が国会で強行されたことに対して「これ以上の削減は許されない。年金の受給額を計算すると2001年の時と比べて現在は79%まで減らされている。物価は上がってもマクロ経済スライドによって



結果的には年金は下がっている。今全国で裁判が闘われている。安倍政権へのノーの声をあげよう」との提起がありました。高橋も「戦争は社会保障を壊すとん

でもないもの、戦争法案廃案のため全力で頑張ります」と連帯のあいさつをしました。

今後の駅頭宣伝

- 7月
- 21日(火) 道徳
- 23日(木) 鶴里
- 30日(木) 柴田
- 8月
- 3日(月) 道徳
- 6日(木) 呼続
- 17日(月) 道徳
- 20日(木) JR笠寺
- 24日(月) 道徳
- 27日(木) 新瑞小橋